

特定施設の構造等変更届出書

令和3 年 9 月 30 日

（あて先）
新潟市長

申請者
住 所 新潟市中央区学校町通1-602-1
氏名又は名称及び法人に 新潟市工業株式会社
あつてはその代表者の氏名 代表取締役 新潟 太郎
電話番号 025 — 228 — 1000

下水道法第12条の4の規定により、特定施設の構造等の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	新潟市工業株式会社	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	中央区学校町通1-602-1	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類	66 電気めっき施設	※施設番号	
△ 特定施設の構造	別紙のとおり	※審査結果	
△ 特定施設の使用の方法	別紙のとおり	※備考	
△ 汚水の処理の方法	別紙のとおり		
△ 下水の量及び水質	別紙のとおり		
△ 用水及び排水の系統	別紙のとおり		

- 備考
- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - ※印の欄には、記載しないこと。
 - 変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照すること。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

以下は特定施設の種類により
記載内容が異なります。

1 特定施設の構造

(1) 特定施設の型式、構造、主要寸法及び能力

施 設 の 名 称	変更前	変更後
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
数 量		
そ の 他		

(2) 主要機械または主要装置の配置（添付第 図のとおり）

(3) 特定施設に係る工事の着手及び完成年月日並びに特定施設の使用予定年月日

工 事 着 手 予 定 年 月 日 平成 年 月 日

工 事 完 成 予 定 年 月 日 平成 年 月 日

使 用 開 始 予 定 年 月 日 平成 年 月 日

(4) その他参考事項

2 特定施設の使用の方法

(1) 特定施設の設置場所（添付第 図のとおり）

(2) 特定施設を含む操業の系統（添付第 図のとおり）

(3) 特定施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

特定施設の名称	使用時間間隔	1日当たりの 使用時間	季節的変動の概要	備考

(4) 特定施設を含む作業工程において使用する原材料(消耗資材を含む)の種類・使用方法及び1日当たりの使用量

特定施設の名称	使用原材料の種類	使用方法	1日当たりの 使用量	備考

(5) 特定施設から排出される汚水の量及び水質(当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項に限る。)

水量・水質	排水量 (□/日)		水 質							
			p H	(ng/□)		(ng/□)		(ng/□)		
施設名	通常	最大			通常	最大	通常	最大	通常	最大

(6) その他参考事項

3 汚水の処理の方法

(1) 汚水処理施設の設置場所（添付第 図のとおり）

(2) 汚水処理施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに使用開始の予定年月日

工事着手予定年月日 年 月 日

工事完成予定年月日 年 月 日

使用開始予定年月日 年 月 日

(3) 汚水処理施設の種類・型式・構造・主要寸法及び能力並びに汚水の処理の方式

種 類	型 式	構 造	主 要 寸 法	能 力 (□/日)	処理の方式

(4) 汚水の処理の系統（添付第 図のとおり）

(5) 汚水の集水及び汚水の処理施設までの導水の方法（添付第 図のとおり）

(6) 汚水の処理施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

処理施設の名称	使用時間間隔	1日当たりの 使 用 時 間	季節的変動の概要	備 考

(7) 汚水の処理施設において中和・凝集・酸化・その他の反応の用に供する消耗資材の1日当たりの用途別使用量

処理施設の名称	消耗資材名	用 途	1日当たりの 使 用 量	備 考

(8) 汚水の処理施設による処理前及び処理後の汚水の水質及び量（当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項に限る。）

水量・水質		排水量 (□/日)		水 質						
				p H	(ng/□)		(ng/□)		(ng/□)	
処 理 施 設 の 名 称		通常	最大		通常	最大	通常	最大	通常	最大
	処 理 前									
	処 理 後									
	処 理 前									
	処 理 後									
	処 理 前									
	処 理 後									

(9) 汚水の処理によって生ずる残さの種類及び生成量並びに処理の方法

残 渣 の 種 類	生成量 (/)	処 理 の 方 法 の 概 要	備 考

(10) 汚水を公共下水道へ排除する方法（排出口の位置及び数並びに排出先を含む）
（添付第 図のとおり）

(11) その他汚水の処理の方法について参考となるべき事項
処理施設の建設費

4 公共下水道に排除される下水の量及び水質

- (1) 排出口における水量及び水質(当該特定事業場から排除される下水に係る水質の基準が定められた事項に限る。)

水 量 ・ 水 質	排 水 量 (□/日)		p H	水 質					
				(ng/□)		(ng/□)		(ng/□)	
排 水 口 別	通常	最大		通常	最大	通常	最大	通常	最大

- (2) その他参考事項

5 用水及び排水の系統

- (1) 特定事業場における用水及び排水の系統 (添付第 図のとおり)

- (2) 用途別用水使用量 (□/日)

用途別用水 水源別用水量	上 水 道	工業用水道	地 下 水	循 環 用 水	そ の 他	計(用 水)
ボ イ ラ ー 用 水						
原 料 用 水						
冷 却 用 水						
製 品 処 理 用 水						
洗 浄 用 水						
温 調 用 水						
その他 (生 活)						
合 計						

- (3) その他参考事項

6 参 考 事 項

(1) 工場・事業場の規模等

資 本 金	万円	操 業 時 間	時～時 (時間)
従 業 員 数	()人	休 業 日	
敷 地 面 積	m ²	担 当 部 課 係	
建 物 面 積	m ²	担 当 者	
作 業 場 面 積	m ²	連絡先電話番号	

(2) 主要製品名及び生産量

<div></div>

(3) 事業場付近見取図（案内図）

<div></div>
